

爆発事故弾効!

相模補給廠

神奈川 相模原
米軍基地で爆発

9/3



基地なくせ!

緊急抗議デモ

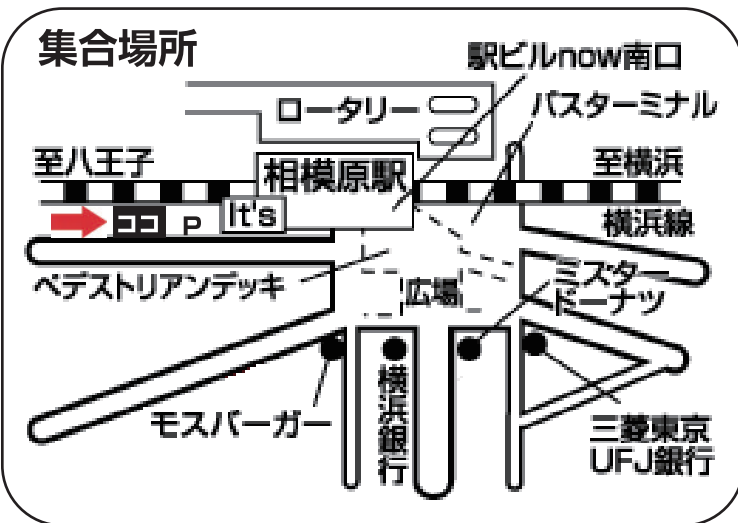
全学連が来ます! 労働者が集まります!



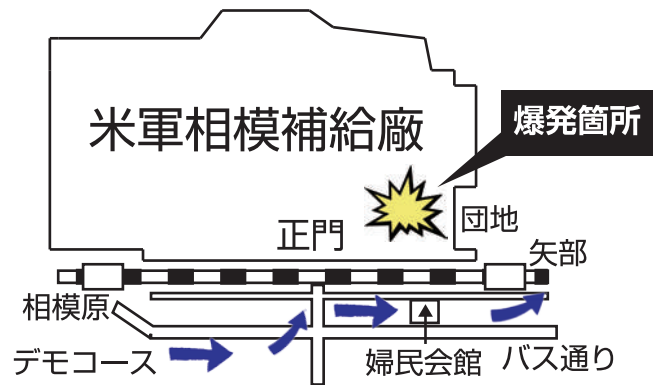
みなさんも、一緒にデモしましょう

突然の基地内の大爆発! 住民は「本当に怖かった」「爆弾が破裂したと思った」「ボンベが爆発したと言ってるけど米軍はホントのことは言わない」と不安と怒りでいっぱいです。ここに何があるのか、住民にも、働く労働者にも知らされず、消防すらわからず、消火もできませんでした。この事故は偶然ではありません。米軍が朝鮮半島で脅迫的な米韓大軍事演習を繰り返している真っ最中に起こったのです。安倍首相は「朝鮮有事」を叫んで、この米軍と一緒に戦争するために(侵略戦争です!)戦争法案をつくらうとしています。絶対にとめましょう!

呼びかけ: 全学連・全国労組交流センター・婦人民主クラブ全国協議会



9月3日(木) 18時
JR相模原駅前公園(南口八王子側)



婦人民主クラブ全国協議会

相模原市中央区矢部矢部 2-2-4 婦人会館
TEL042-757-4785 FAX045-330-0422
MAIL: fumin@club.biglobe.ne.jp

こんな基地はいますぐなくせ！

8月24日午前0時45分ごろ、米陸軍相模総合補給廠内で、連続した大爆発とともに、火の手があがり、朝まで鎮火せず、周辺住民は深夜の爆発音と地響き、火災に驚き飛び起きる事態となりました。

爆発物は200m以上飛散し、直近の団地や密集する住宅、保育園・学校・病院が恐怖にたたき込まれました。基地に沿って走るJR横浜線を含めて一歩間違えば大惨事になった爆発事故です。沖縄同様、こんな基地はいますぐなくすべきです。



散乱し建物の外まで飛んだボンベ！

米軍の侵略戦争が生んだ事故



北朝鮮に上陸した米軍に燃料を送るパイプラインを入れた大量のコンテナ。これが侵略大演習のために事故前に全部持ち出された！

今回の爆発炎上事故は、「朝鮮有事」、実は米軍による朝鮮侵略戦争の切迫の中で発生しました。8月17日に始まった米韓8万の兵力による北朝鮮上陸を想定した大軍事演習「ウルチ・フリーダム・ガーディアン」が、8月20日の北朝鮮による砲撃を引き起こし、それに対する韓国からの砲撃と、一触即発の戦争危機に突入しました。この軍事作戦に相模補給廠は直結しています。戦争への突進で安全が無視される中、この爆発が起きたのです。

軍隊は労働者民衆を守らない

住宅密集地に居座る補給廠

相模補給廠は、米陸軍が世界に4つ持つ陸軍事前集積・貯蔵基地の1つで、小銃から、工作車両、野戦病院セットなど戦争に必要な物資が常時保管されています。軍隊は決して労働者民衆を守りません。米軍や、安倍の戦争法下の自衛隊は、侵略戦争のために必ず自国の労働者民衆を犠牲にします。いまこそ基地と戦争に絶対反対の声をあげましょう。



安倍の戦争法は侵略戦争のため



ゼネストで闘う韓国民主労総

厚木には危険なオスプレイが飛来し、沖縄では自衛隊も参加していた特殊作戦のヘリが墜落しました。安倍の戦争法強行の目的は、この朝鮮侵略戦争に参戦することです。絶対に止めなくてはなりません。

韓国では、民主労総の労働者がパククネ打倒・韓米日軍事同盟反対でゼネストに起ち上がっています。私たちとの具体的連帯も始まりました。1%のための戦争を、99%の労働者の国際連帯でとめよう。

労働者の団結が戦争をとめる

戦争をとめるのは、国会ではなく、働く労働者民衆の団結した力です。動労千葉や動労神奈川など、解雇や賃下げ、民営化・外注化・非正規職化にストライキで闘っている仲間がいます。高放射線量地域への帰還強制に反対し、被曝労働拒否をストライキで闘う動労水戸がいます。デモとストライキで戦争をとめましょう。9・3デモに参加してください。



国会前で闘う全学連と青年労働者